新潟大学　人を対象とする研究等倫理審査委員会　オプトアウト書式

①　研究課題名	大規模コホートによる慢性腎臓病の生活習慣リスク因子の解明～魚沼・湯沢コホート研究の附随研究～
②　対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	
対象者；2012～2014 年度に行われた「うおぬま地方の健康調査(魚沼コホート研究)」(研究責任者　田中純太) のベースライン調査と、2015 年度に行われた「湯の街ゆざわの健康調査 (湯沢コホート研究)」(研究責任者　田中純太)のベースライン調査のアンケート調査または各健診会場で同意いただいている方。 登録対象期間；2012～2014 年度(2015 年３月 31 日まで) 「うおぬま地方の健康調査」 2015 年度(2016 年３月 31 日まで) 「湯の街ゆざわの健康調査」 上記期間外でも各コホート調査のベースライン調査に該当するものは含みます。	
③　概要	
慢性腎臓病は進行すると腎不全や心血管病のリスクを上昇させます。慢性腎臓病の発症には、腎臓そのものを原因とする場合もありますが、高尿酸血症やメタボリックシンドロームなど生活習慣病の病態が関連することが知られ、食事を含む適切な生活習慣の維持が予防に大切なことは予想されます。 そこで、慢性腎臓病や生活習慣病の新規発症や悪化に関して、生活習慣に関係する危険因子と血液や尿のマーカーとの関連を解明するために本研究を計画しました。	
④　申請番号	2017－0054
⑤　研究の目的・意義	魚沼コホート研究と湯沢コホート研究の情報を用いて、慢性腎臓病(総合的または原疾患別)や生活習慣病の新規発症や予後と、生活習慣と血液尿のマーカーの数値の関連を明らかにするため。
⑥　研究期間	～2030年３月31 日
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	魚沼コホート研究と湯沢コホート研究のベースライン調査(アンケート、健診)と追跡調査や同附随研究の情報やデータと、ベースライン調査時の保存血・保存尿を使用します。慢性腎臓病のコホート１０年後評価として、対象者の住民健診検尿の残りを用いた研究用検査・尿保存を行います。使用する情報・データは、個人が特定されないように匿名化を行い、使用します。健康増進医学講座の関連の他の研究と統合解析をする場合があります。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前などの個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑦　利用または提供する情報の項目	魚沼コホート研究・湯沢コホート研究本体の情報；ベースライン調査・5 年毎の調査(アンケート、健診)、追跡調査の情報・データ

	(年次健康調査、健診、医療機関の情報などの予後調査)、附随研究(サルコペニア・フレイル研究)の情報、魚沼コホート研究・湯沢コホート研究のベースライン調査時の保存血液尿検体 各地域のコホート調査１０年後に該当する住民健診時の検尿の残りを用いた生活習慣・慢性腎臓病関連項目の測定結果（南魚沼市コホートは２０２２年度住民健診にて実施予定）。
⑨利用の範囲	新潟大学大学院医歯学総合研究科　健康増進医学講座 新潟大学大学院医歯学総合研究科　腎膠原病内科学分野 新潟大学大学院医歯学総合研究科　環境予防医学分野
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学大学院医歯学総合研究科　健康増進医学講座 蒲澤佳子
⑪お問い合わせ先	新潟大学大学院医歯学総合研究科　健康増進医学講座 旭町本部 Tel 025-368-9009　Fax 025-368-9010 南魚沼分室 Tel 025-775-7876　Fax 025-777-2766